

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年5月7日 (2015.5.7)

【公表番号】特表2014-512390(P2014-512390A)

【公表日】平成26年5月22日 (2014.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2014-027

【出願番号】特願2014-506582(P2014-506582)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/46 (2006.01)

A 6 1 K 38/43 (2006.01)

A 6 1 K 38/48 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

A 6 1 K 9/50 (2006.01)

A 6 1 K 9/52 (2006.01)

A 6 1 K 9/16 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 P 25/22 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 K 9/28 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 37/54

A 6 1 K 37/48

A 6 1 K 37/547

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 25/18

A 6 1 K 9/50

A 6 1 K 9/52

A 6 1 K 9/16

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

A 6 1 P 25/22

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/28

A 6 1 K 9/28

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月17日 (2015.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

治療的有効量の消化酵素を含む、個体における統合失調症様障害を処置するための薬学的組成物であって、該消化酵素が、プロテアーゼ、アミラーゼ、およびリパーゼを含む、

薬学的組成物。

【請求項 2】

統合失調症様障害が統合失調症または精神病である、請求項 1 記載の薬学的組成物。

【請求項 3】

個体が、1 つまたは複数の陽性症状、1 つまたは複数の陰性症状、認知障害の 1 つまたは複数の症状、およびその組み合わせからなる群より選択される、1 つまたは複数の症状を示す、請求項 1 記載の薬学的組成物であって：

(a) 1 つまたは複数の陽性症状が、幻覚、妄想、解体した思考、解体した会話、運動障害、奇矯な行動、またはその組み合わせを含み；

(b) 1 つまたは複数の陰性症状が、意欲喪失、感情面での経験および表現の範囲の制限、快不快の能力の低減、感情の平板化、失語、意欲消失、またはその組み合わせを含み；

(c) 認知障害の 1 つまたは複数の症状が、乏しい実行機能、学んだ情報を使えないこと、注意を払うことおよび / もしくは集中することが困難、またはその組み合わせを含む、薬学的組成物。

【請求項 4】

1 種類または複数の種類のさらなる剤をさらに含む、請求項 1 記載の薬学的組成物。

【請求項 5】

1 種類または複数の種類の剤が抗精神病薬である、請求項 4 記載の薬学的組成物。

【請求項 6】

抗精神病薬がドーパミンアンタゴニストまたはセロトニンアンタゴニストである、請求項 5 記載の薬学的組成物。

【請求項 7】

心理療法、社会復帰リハビリテーション、社会的リハビリテーション、またはその組み合わせと共に用いられる、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 8】

腸溶コーティング、脂質カプセル化、直接圧縮法、乾式造粒法、湿式造粒法、およびその組み合わせからなる群より選択される技術を用いて製造される、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 9】

経口的に投与されるように用いられる、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 10】

丸剤、錠剤、カプセル、マイクロカプセル、ミニカプセル、時間放出性カプセル、ミニタブ、スプリンクル、およびその組み合わせからなる群より選択される投与製剤である、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項記載の薬学的組成物。

【請求項 11】

プロテアーゼの総量が約 10,000 ~ 約 1,500,000 USP 単位 / 用量である、請求項 1 記載の薬学的組成物。

【請求項 12】

プロテアーゼの総量が、約 5,000；約 7,500；約 10,000；約 15,000；約 20,000；約 25,000；約 30,000；約 40,000；約 50,000；約 65,000；約 75,000；約 100,000；約 140,000；約 140,400；約 150,000；約 200,000；約 250,000；約 300,000；約 350,000；約 400,000；約 450,000；約 465,000；約 500,000；約 550,000；約 600,000；約 650,000；約 700,000；約 750,000；約 800,000；約 850,000；約 900,000；約 950,000；約 1,000,000；約 1,050,000；約 1,100,000；約 1,150,000；約 1,200,000；約 1,250,000；約 1,300,000；約 1,350,000；約 1,400,000；約 1,450,000；または約 1,500,000 U . S . P . 単位 / 用量である、請求項 11 記載の薬学的組成物。

【請求項 13】

アミラーゼの総量が、約 1,000 ~ 約 15,000,000 U.S.P. 単位 / 用量である、請求項 1 記載の薬学的組成物。

【請求項 14】

アミラーゼの総量が、約 1,000 ; 約 3,000 ; 約 5,000 ; 約 7,500 ; 約 10,000 ; 約 15,000 ; 約 20,000 ; 約 25,000 ; 約 30,000 ; 約 40,000 ; 約 50,000 ; 約 65,000 ; 約 75,000 ; 約 100,000 ; 約 144,000 ; 約 500,000 ; 約 1,000,000 ; 約 2,000,000 ; 約 3,000,000 ; 約 4,000,000 ; 約 5,000,000 ; 約 6,000,000 ; 約 7,000,000 ; 約 8,000,000 ; 約 9,000,000 ; 約 10,000,000 ; 約 11,000,000 ; 約 12,000,000 ; 約 13,000,000 ; 約 14,000,000 ; または約 15,000,000 U.S.P. 単位 / 用量である、請求項 13 記載の薬学的組成物。

【請求項 15】

リパーゼの総量が、約 1,500 ~ 約 282,000 U.S.P. 単位 / 用量である、請求項 1 記載の薬学的組成物。

【請求項 16】

リパーゼの総量が、約 1,500 ; 約 1,880 ; 約 2,000 ; 約 3,000 ; 約 5,000 ; 約 7,500 ; 約 10,000 ; 約 15,000 ; 約 20,000 ; 約 23,000 ; 約 23,040 ; 約 25,000 ; 約 30,000 ; 約 40,000 ; 約 50,000 ; 約 65,000 ; 約 75,000 ; 約 100,000 ; 約 125,000 ; 約 150,000 ; 約 200,000 ; 約 250,000 ; または約 282,000 U.S.P. 単位 / 用量である、請求項 15 記載の薬学的組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

本明細書において提供されるのは、個体に1種類または複数の種類の消化酵素を含む組成物を投与する段階を含み、神経精神障害の1つまたは複数の症状が部分的にまたは完全に軽減される、個体において神経精神障害の1つまたは複数の症状を予防または処置するための方法である。1つの局面において、神経精神障害は、例えば、統合失調症のような統合失調症様障害である。そのような方法で処置されうる統合失調症の症状には、陽性症状、陰性症状、認知障害、およびその組み合わせが含まれるが、これらに限定されることはない。陽性症状には、幻覚、妄想、解体した思考、解体した会話(例えば、頻繁な脱線もしくは支離滅裂)、運動障害、奇矯な行動、およびその任意の組み合わせが含まれるが、これらに限定されることはない。陰性症状には、意欲喪失、感情面での経験および表現の範囲の制限、快不快の能力の低減、感情の平板化、失語、意欲消失、ならびにその任意の組み合わせが含まれるが、これらに限定されることはない。認知障害の症状には、乏しい実行機能、学んだ情報を使えないこと、注意を払うことおよび/または集中することが困難、ならびにその任意の組み合わせが含まれるが、これらに限定されることはない。

[本発明1001]

個体に消化酵素を含む組成物の治療的有効量を投与する段階を含む、神経精神障害の1つまたは複数の症状を示す患者を予防または処置するための方法であって、神経精神障害の1つまたは複数の症状が処置される、方法。

[本発明1002]

神経精神障害が統合失調症様障害または軽度の不安状態である、本発明1001の方法。

[本発明1003]

統合失調症様障害が統合失調症または精神病である、本発明1002の方法。

[本発明1004]

個体に消化酵素を含む組成物の治療的有効量を投与する段階を含む、患者において統合失調症または精神病の1つまたは複数の症状を予防または処置するための方法であって、統合失調症または精神病の1つまたは複数の症状が処置される、方法。

[本発明1005]

1つまたは複数の症状が、1つまたは複数の陽性症状、1つまたは複数の陰性症状、認知障害の1つまたは複数の症状、およびその組み合わせからなる群より選択される、本発明1001の方法。

[本発明1006]

1つまたは複数の症状が、1つまたは複数の陽性症状、1つまたは複数の陰性症状、認知障害の1つまたは複数の症状、およびその組み合わせからなる群より選択される、本発明1004の方法。

[本発明1007]

1つまたは複数の症状が、重症度または持続期間について約2%、約5%、約10%、約15%、約20%、約25%、約30%、約35%、約40%、約45%、約50%、約55%、約60%、約65%、約70%、約75%、約80%、約90%、約95%、または約100%軽減される、本発明1001～1006のいずれかの方法。

[本発明1008]

1つまたは複数の症状が部分的にまたは完全に軽減されるまで、組成物が投与される、本発明1007の方法。

[本発明1009]

1つまたは複数の症状が部分的にまたは完全に軽減されるまで、組成物が1日1回、2回、3回または4回投与される、本発明1007の方法。

[本発明1010]

1つまたは複数の症状が部分的にまたは完全に軽減されるまで、組成物が週1回、2回、3回または4回投与される、本発明1007の方法。

[本発明1011]

1種類または複数の種類のさらなる剤を投与する段階をさらに含む、本発明1007の方法。

[本発明1012]

1種類または複数の種類の剤が抗精神病薬である、本発明1011の方法。

[本発明1013]

抗精神病薬がドーパミンアンタゴニストまたはセロトニンアンタゴニストである、本発明1012の方法。

[本発明1014]

心理療法、社会復帰リハビリテーション、社会的リハビリテーション、またはその組み合わせをさらに含む、本発明1007のいずれかの方法。

[本発明1015]

1つまたは複数の陽性症状が、幻覚、妄想、解体した思考、解体した会話、運動障害、奇矯な行動、またはその組み合わせを含む、本発明1005または1006の方法。

[本発明1016]

1つまたは複数の陰性症状が、意欲喪失、感情面での経験および表現の範囲の制限、快不快の能力の低減、感情の平板化、失語、意欲消失、またはその組み合わせを含む、本発明1005または1006の方法。

[本発明1017]

認知障害の1つまたは複数の症状が、乏しい実行機能、学んだ情報を使えないこと、注意を払うことおよび/もしくは集中することが困難、またはその組み合わせを含む、本発明1005または1006の方法。

[本発明1018]

消化酵素を含む組成物が、アミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼ、またはその組み合わ

せを含む、本発明1001または1004の方法。

[本発明1019]

組成物が、キモトリプシン、トリプシン、パンクレアチン、パパイン、またはその組み合わせをさらに含む、本発明1018の方法。

[本発明1020]

消化酵素が、動物酵素、植物酵素、合成酵素、およびその組み合わせからなる群より選択される供給源に由来する、本発明1018の方法。

[本発明1021]

動物酵素が哺乳類に由来する、本発明1020の方法。

[本発明1022]

哺乳類がブタである、本発明1021の方法。

[本発明1023]

動物酵素が膵臓に由来する、本発明1020の方法。

[本発明1024]

消化酵素を含む組成物が、腸溶コーティング、脂質カプセル化、直接圧縮法、乾式造粒法、湿式造粒法、およびその組み合わせからなる群より選択される技術を用いて製造される、本発明1001または1004の方法。

[本発明1025]

組成物が経口的に投与される、本発明1024の方法。

[本発明1026]

組成物が、丸剤、錠剤、カプセル、マイクロカプセル、ミニカプセル、時間放出性カプセル、ミニタブ、スプリンクル、およびその組み合わせからなる群より選択される投与製剤である、本発明1024の方法。

[本発明1027]

組成物中のプロテアーゼの総量が約10,000～約1,500,000 USP単位/用量である、本発明1018の方法。

[本発明1028]

プロテアーゼの総量が、約5,000；約7,500；約10,000；約15,000；約20,000；約25,000；約30,000；約40,000；約50,000；約65,000；約75,000；約100,000；約140,000；約140,400；約150,000；約200,000；約250,000；約300,000；約350,000；約400,000；約450,000；約465,000；約500,000；約550,000；約600,000；約650,000；約700,000；約750,000；約800,000；約850,000；約900,000；約950,000；約1,000,000；約1,050,000；約1,100,000；約1,150,000；約1,200,000；約1,250,000；約1,300,000；約1,350,000；約1,400,000；約1,450,000；または約1,500,000；約1,200,000；約1,250,000；約1,300,000；約1,350,000；約1,400,000；約1,450,000；または約1,500,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1027の方法。

[本発明1029]

アミラーゼの総量が、約1,000～約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1018の方法。

[本発明1030]

組成物中のアミラーゼの総量が、約1,000；約3,000；約5,000；約7,500；約10,000；約15,000；約20,000；約25,000；約30,000；約40,000；約50,000；約65,000；約75,000；約100,000；約144,000；約500,000；約1,000,000；約2,000,000；約3,000,000；約4,000,000；約5,000,000；約6,000,000；約7,000,000；約8,000,000；約9,000,000；約10,000,000；約11,000,000；約12,000,000；約13,000,000；約14,000,000；および約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1029の方法。

[本発明1031]

組成物中のリパーゼの総量が、約1,500～約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1018の方法。

[本発明1032]

リパーゼの総量が、約1,500; 約1,880; 約2,000; 約3,000; 約5,000; 約7,500; 約10,000; 約15,000; 約20,000; 約23,000; 約23,040; 約25,000; 約30,000; 約40,000; 約50,000; 約65,000; 約75,000; 約100,000; 約125,000; 約150,000; 約200,000; 約250,000; および約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1031の方法。

[本発明1033]

神経精神障害の1つまたは複数の症状の予防または処置で用いるための、消化酵素を含む組成物。

[本発明1034]

神経精神障害が統合失調症様障害または軽度の不安状態である、本発明1033の組成物。

[本発明1035]

統合失調症様障害が統合失調症または精神病である、本発明1034の組成物。

[本発明1036]

統合失調症または精神病の1つまたは複数の症状の予防または処置で用いるための、消化酵素を含む組成物。

[本発明1037]

1つまたは複数の症状が、1つまたは複数の陽性症状、1つまたは複数の陰性症状、認知障害の1つまたは複数の症状、およびその組み合わせからなる群より選択される、本発明1033または1036の組成物。

[本発明1038]

1つまたは複数の陽性症状が、幻覚、妄想、解体した思考、解体した会話、運動障害、奇矯な行動、またはその組み合わせを含む、本発明1037の組成物。

[本発明1039]

1つまたは複数の陰性症状が、意欲喪失、感情面での経験および表現の範囲の制限、快不快の能力の低減、感情の平板化、失語、意欲消失、またはその組み合わせを含む、本発明1037の組成物。

[本発明1040]

認知障害の1つまたは複数の症状が、乏しい実行機能、学んだ情報を使えないこと、注意を払うことおよび/もしくは集中することが困難、またはその組み合わせを含む、本発明1037の組成物。

[本発明1041]

消化酵素を含む組成物が、アミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼ、またはその組み合わせを含む、本発明1033または1036の組成物。

[本発明1042]

キモトリプシン、トリプシン、パンクレアチン、パパイン、およびその組み合わせをさらに含む、本発明1041の組成物。

[本発明1043]

消化酵素が、動物酵素、植物酵素、合成酵素、およびその組み合わせからなる群より選択される供給源に由来する、本発明1033または1036の組成物。

[本発明1044]

動物酵素が哺乳類に由来する、本発明1043の組成物。

[本発明1045]

哺乳類がブタである、本発明1044の組成物。

[本発明1046]

動物酵素が膵臓に由来する、本発明1043の組成物。

[本発明1047]

消化酵素を含む組成物が、腸溶コーティング、脂質カプセル化、直接圧縮法、乾式造粒法、湿式造粒法、およびその組み合わせからなる群より選択される技術を用いて製造される、本発明1033または1036の組成物。

[本発明1048]

経口投与のために製剤化される、本発明1047の組成物。

[本発明1049]

丸剤、錠剤、カプセル、マイクロカプセル、ミニカプセル、時間放出性カプセル、ミニタブ、スプリンクル、およびその組み合わせからなる群より選択される投与製剤である、本発明1047の組成物。

[本発明1050]

組成物中のプロテアーゼの総量が、約10,000～約1,500,000 USP単位/用量である、本発明1041の組成物。

[本発明1051]

プロテアーゼの総量が、約5,000；約7,500；約10,000；約15,000；約20,000；約25,000；約30,000；約40,000；約50,000；約65,000；約75,000；約100,000；約140,000；約140,400；約150,000；約200,000；約250,000；約300,000；約350,000；約400,000；約450,000；約465,000；約500,000；約550,000；約600,000；約650,000；約700,000；約750,000；約800,000；約850,000；約900,000；約950,000；約1,000,000；約1,050,000；約1,100,000；約1,150,000；約1,200,000；約1,250,000；約1,300,000；約1,350,000；約1,400,000；約1,450,000；または約1,500,000；約1,200,000；約1,250,000；約1,300,000；約1,350,000；約1,400,000；約1,450,000；または約1,500,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1050の組成物。

[本発明1052]

アミラーゼの総量が、約1,000～約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1041の組成物。

[本発明1053]

組成物中のアミラーゼの総量が、約1,000；約3,000；約5,000；約7,500；約10,000；約15,000；約20,000；約25,000；約30,000；約40,000；約50,000；約65,000；約75,000；約100,000；約144,000；約500,000；約1,000,000；約2,000,000；約3,000,000；約4,000,000；約5,000,000；約6,000,000；約7,000,000；約8,000,000；約9,000,000；約10,000,000；約11,000,000；約12,000,000；約13,000,000；約14,000,000；および約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1052の組成物。

[本発明1054]

組成物中のリパーゼの総量が、約1,500～約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1041の組成物。

[本発明1055]

リパーゼの総量が、約1,500；約1,880；約2,000；約3,000；約5,000；約7,500；約10,000；約15,000；約20,000；約20,000；約23,000；約23,040；約25,000；約25,000；約30,000；約40,000；約50,000；約65,000；約75,000；約100,000；約125,000；約150,000；約200,000；約250,000；および約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1054の組成物。

[本発明1056]

神経精神障害の1つまたは複数の症状の処置のための医薬の製剤化における本発明1033～1055のいずれかの組成物の使用。

[本発明1057]

神経精神障害が統合失調症様障害または軽度の不安状態である、本発明1056の使用。

[本発明1058]

統合失調症様障害が統合失調症または精神病である、本発明1057の使用。

[本発明1059]

1つまたは複数の症状が、1つまたは複数の陽性症状、1つまたは複数の陰性症状、認知障害の1つまたは複数の症状、およびその組み合わせからなる群より選択される、本発明1056の使用。

[本発明1060]

1つまたは複数の陽性症状が、幻覚、妄想、解体した思考、解体した会話、運動障害、奇矯な行動、またはその組み合わせを含む、本発明1059の使用。

[本発明1061]

1つまたは複数の陰性症状が、意欲喪失、感情面での経験および表現の範囲の制限、快不快の能力の低減、感情の平板化、失語、意欲消失、またはその組み合わせを含む、本発明1059の使用。

[本発明1062]

認知障害の1つまたは複数の症状が、乏しい実行機能、学んだ情報を使えないこと、注意を払うことおよび/もしくは集中することが困難、またはその組み合わせを含む、本発明1059の使用。

[本発明1063]

消化酵素を含む組成物が、アミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼ、またはその組み合わせを含む、本発明1056の使用。

[本発明1064]

組成物が、キモトリプシン、トリプシン、パンクレアチン、パバイン、およびその組み合わせをさらに含む、本発明1063の使用。

[本発明1065]

消化酵素が、動物酵素、植物酵素、合成酵素、およびその組み合わせからなる群より選択される供給源に由来する、本発明1056の使用。

[本発明1066]

動物酵素が哺乳類に由来する、本発明1065の使用。

[本発明1067]

哺乳類がブタである、本発明1066の使用。

[本発明1068]

動物酵素が膵臓に由来する、本発明1065の使用。

[本発明1069]

消化酵素を含む組成物が、腸溶コーティング、脂質カプセル化、直接圧縮法、乾式造粒法、湿式造粒法、およびその組み合わせからなる群より選択される技術を用いて製造される、本発明1056の使用。

[本発明1070]

組成物が経口投与のために製剤化される、本発明1069の使用。

[本発明1071]

組成物が、丸剤、錠剤、カプセル、マイクロカプセル、ミニカプセル、時間放出性カプセル、ミニタブ、スプリンクル、およびその組み合わせからなる群より選択される投与製剤である、本発明1069の使用。

[本発明1072]

組成物中のプロテアーゼの総量が、約10,000～約1,500,000 USP単位/用量である、本発明1063の使用。

[本発明1073]

プロテアーゼの総量が、約5,000；約7,500；約10,000；約15,000；約20,000；約25,000；約30,000；約40,000；約50,000；約65,000；約75,000；約100,000；約140,000；約140,400；約150,000；約200,000；約250,000；約300,000；約350,000；約400,000；約450,000；約465,000；約500,000；約550,000；約600,000；約650,000；約700,000；約750,000；約800,000；約850,000；約900,000；約950,000；約1,000,000；約1,050,000；約1,100,000；約1,150,000；約1,200,000；約1,250,000；約1,300,000；約1,350,000；約1,400,000；約1,450,000；または約1,500,000；約1,200,000；約1,250,000；約1,300,000；約1,350,000；約1,400,000；約1,450,000；または約1,500,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1072の使用。

[本発明1074]

アミラーゼの総量が、約1,000～約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1063の使用。

[本発明1075]

組成物中のアミラーゼの総量が、約1,000；約3,000；約5,000；約7,500；約10,000；約

15,000; 約20,000; 約25,000; 約30,000; 約40,000; 約50,000; 約65,000; 約75,000; 約100,000; 約144,000; 約500,000; 約1,000,000; 約2,000,000; 約3,000,000; 約4,000,000; 約5,000,000; 約6,000,000; 約7,000,000; 約8,000,000; 約9,000,000; 約10,000,000; 約11,000,000; 約12,000,000; 約13,000,000; 約14,000,000; および約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1074の使用。

[本発明1076]

組成物中のリパーゼの総量が、約1,500 ~ 約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1063の使用。

[本発明1077]

リパーゼの総量が、約1,500; 約1,880; 約2,000; 約3,000; 約5,000; 約7,500; 約10,000; 約15,000; 約20,000; 約20,000; 約23,000; 約23,040; 約25,000; 約25,000; 約30,000; 約40,000; 約50,000; 約65,000; 約75,000; 約100,000; 約125,000; 約150,000; 約200,000; 約250,000; および約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1076の使用。

[本発明1078]

1つまたは複数の症状が、重症度または持続期間について約2%、約5%、約10%、約15%、約20%、約25%、約30%、約35%、約40%、約45%、約50%、約55%、約60%、約65%、約70%、約75%、約80%、約90%、約95%、または約100%軽減される、本発明1056の使用。

[本発明1079]

統合失調症または精神病の1つまたは複数の症状の処置のための医薬の製剤化における本発明1033 ~ 1055のいずれかの組成物の使用。

[本発明1080]

1つまたは複数の症状が、1つまたは複数の陽性症状、1つまたは複数の陰性症状、認知障害の1つまたは複数の症状、およびその組み合わせからなる群より選択される、本発明1079の使用。

[本発明1081]

1つまたは複数の陽性症状が、幻覚、妄想、解体した思考、解体した会話、運動障害、奇矯な行動、またはその組み合わせを含む、本発明1080の使用。

[本発明1082]

1つまたは複数の陰性症状が、意欲喪失、感情面での経験および表現の範囲の制限、快不快の能力の低減、感情の平板化、失語、意欲消失、またはその組み合わせを含む、本発明1080の使用。

[本発明1083]

認知障害の1つまたは複数の症状が、乏しい実行機能、学んだ情報を使えないこと、注意を払うことおよび/もしくは集中することが困難、またはその組み合わせを含む、本発明1080の使用。

[本発明1084]

消化酵素を含む組成物が、アミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼ、またはその組み合わせを含む、本発明1079の使用。

[本発明1085]

組成物が、キモトリプシン、トリプシン、パンクレアチン、パパン、およびその組み合わせをさらに含む、本発明1084の使用。

[本発明1086]

消化酵素が、動物酵素、植物酵素、合成酵素、およびその組み合わせからなる群より選択される供給源に由来する、本発明1079の使用。

[本発明1087]

動物酵素が哺乳類に由来する、本発明1086の使用。

[本発明1088]

哺乳類がブタである、本発明1087の使用。

[本発明1089]

動物酵素が脾臓に由来する、本発明1086の使用。

[本発明1090]

消化酵素を含む組成物が、腸溶コーティング、脂質カプセル化、直接圧縮法、乾式造粒法、湿式造粒法、およびその組み合わせからなる群より選択される技術を用いて製造される、本発明1079の使用。

[本発明1091]

組成物が経口的に投与される、本発明1090の使用。

[本発明1092]

組成物が、丸剤、錠剤、カプセル、マイクロカプセル、ミニカプセル、時間放出性カプセル、ミニタブ、スプリンクル、およびその組み合わせからなる群より選択される投与製剤である、本発明1090の使用。

[本発明1093]

組成物中のプロテアーゼの総量が、約10,000～約1,500,000 USP単位/用量である、本発明1084の使用。

[本発明1094]

プロテアーゼの総量が、約5,000; 約7,500; 約10,000; 約15,000; 約20,000; 約25,000; 約30,000; 約40,000; 約50,000; 約65,000; 約75,000; 約100,000; 約140,000; 約140,400; 約150,000; 約200,000; 約250,000; 約300,000; 約350,000; 約400,000; 約450,000; 約465,000; 約500,000; 約550,000; 約600,000; 約650,000; 約700,000; 約750,000; 約800,000; 約850,000; 約900,000; 約950,000; 約1,000,000; 約1,050,000; 約1,100,000; 約1,150,000; 約1,200,000; 約1,250,000; 約1,300,000; 約1,350,000; 約1,400,000; 約1,450,000; または約1,500,000; 約1,200,000; 約1,250,000; 約1,300,000; 約1,350,000; 約1,400,000; 約1,450,000; または約1,500,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1093の使用。

[本発明1095]

アミラーゼの総量が、約1,000～約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1084の使用。

[本発明1096]

組成物中のアミラーゼの総量が、約1,000; 約3,000; 約5,000; 約7,500; 約10,000; 約15,000; 約20,000; 約25,000; 約30,000; 約40,000; 約50,000; 約65,000; 約75,000; 約100,000; 約144,000; 約500,000; 約1,000,000; 約2,000,000; 約3,000,000; 約4,000,000; 約5,000,000; 約6,000,000; 約7,000,000; 約8,000,000; 約9,000,000; 約10,000,000; 約11,000,000; 約12,000,000; 約13,000,000; 約14,000,000; および約15,000,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1095の使用。

[本発明1097]

組成物中のリパーゼの総量が、約1,500～約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1084の使用。

[本発明1098]

リパーゼの総量が、約1,500; 約1,880; 約2,000; 約3,000; 約5,000; 約7,500; 約10,000; 約15,000; 約20,000; 約20,000; 約23,000; 約23,040; 約25,000; 約25,000; 約30,000; 約40,000; 約50,000; 約65,000; 約75,000; 約100,000; 約125,000; 約150,000; 約200,000; 約250,000; および約282,000 U.S.P.単位/用量である、本発明1097の使用。

[本発明1099]

1つまたは複数の症状が、重症度または持続期間について約2%、約5%、約10%、約15%、約20%、約25%、約30%、約35%、約40%、約45%、約50%、約55%、約60%、約65%、約70%、約75%、約80%、約90%、約95%、または約100%軽減される、本発明1079の使用。